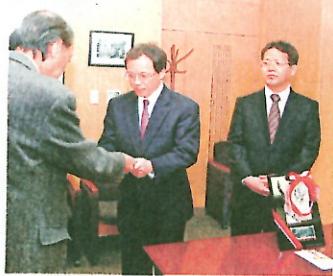


医学研究者 2人に助成

徳島新聞社会文化事業団

徳島県内の医学研究者
を支援する徳島新聞医学
研究助成金(徳島新聞社
会文化事業団主催)の第
10回贈呈式が26日、徳島
大学蔵本キャンパスであ
り、徳島大学医学部の研
究者2人にそれぞれ50万



藤井業務執行理事から助成金を受け取る宇都宮准教授①と添木講師②=徳島大学蔵本キャンパス

印と記念盾が贈られた。
助成を受けたのは消化

器・移植外科の宇都宮准
教授49歳と循環器内科

の添木武講師(44)。贈呈

式で事業団の藤井潤業務

執行理事から助成金が手

渡された。

宇都宮准教授は「受賞

を励みに研究を進め、徳

島から世界に向けて情報

発信したい」、添木講師

は「成果を臨床に還元で

きるよう精進する」と喜

びを語った。5人の選考

委員を代表し、玉置優見

抗炎症作用を、難治性心

血管病59歳は「若い医

学研究者の手本となって

ほしい」と述べた。

宇都宮准教授の研究

は、肝がん未発症の肝臓

組織を遺伝子レベルで分

析し、がんの発症リスク

を予測。がん予防や治療

につなげる。添木講師は

ペプチドホルモン「グレ

リン」の自律神経調節や

疾患の治療薬に応用する

研究に取り組んでいる。

助成金は2002年に

立。本年は9件の応募が

あった。

(奥村靖之)